

石地藏

よく母なる大地というが、地藏さんは、サンスクリット語のクシティ・ガルバ（大地・胎内）をそのまま意識したものだという。大地が命を育むように、お地藏さんは、弱い立場の人々を救って下さると信じられてきた。六道を迷う人々を救済する姿は勿論だが、賽の河原で責められる子どもを助けるということから、特に子どもを守護する仏さんとして人気のある仏さんである。八幡にはたくさんの石地藏は見られないが、特徴あるお地藏さんが祀られている。



保田の地藏
安永四年八月



牧ガ峠の地藏
元禄二年七月



大谷山のたたら地藏
寛政十一年